甘楽町広報

昭和43年1月15日　（毎月15日発行）　（第98号）【1頁】

発行所　群馬県甘楽郡甘楽町大字小幡甲852
甘楽町役場
電話（027474）4・44・49番
編集　総務課企画文書係
印刷所　坂本印刷株式会社
1部　金3円

1月1日の人口と世帯

世帯数	2,777戸
男	6,787
女	7,118
計	13,905

一月の納税
一、国民健康保険税六期
一、麦共済掛金全期

謹賀新年

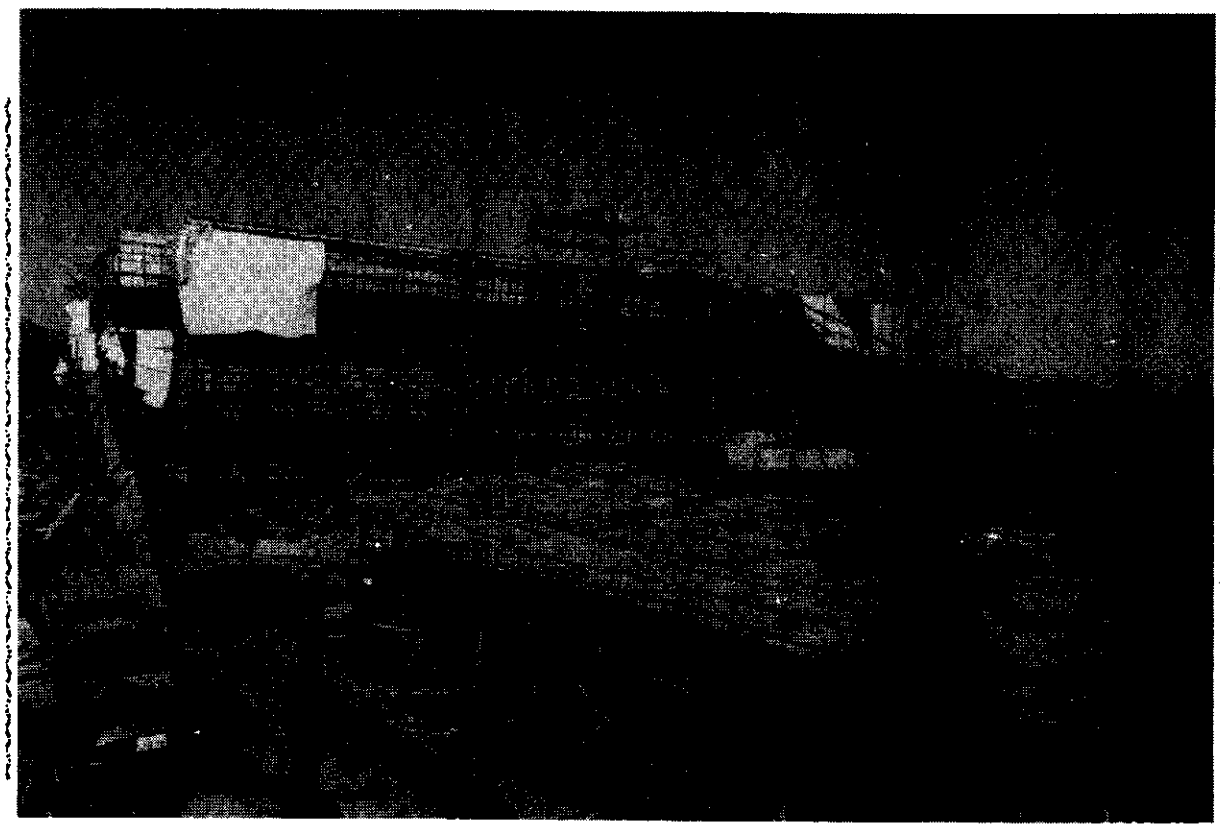
ことしもおたがいのしあわせをつくるためにがんばりましょう

五月に新庁舎が完成

明治百年事業として有意義

今年は明治百年にあたり、歴史上、ひじように意義深いことしです。このことしに、当町の新庁舎が完成することは、全く奇縁といえましょう。全国各地では、明治百年の記念事業が、色とりどりに計画されているようです。偶然とはいえ、こんなにすばらしい記念事業ができた当町は、全国の市町村に鼻が高い。しかも明年二月一日は、当町の満十年を迎えます。そこで、大事業を行なって財政にはきびしいものがありますが、今秋あたりに庁舎落成、明治百年、当町誕生十年の総合行事を計画し、これを契機として全町民が決意を新たに相互愛を深め、当町将来の発展への努力を誓い合うのも、けだし有意義かと思います。この点、議会にもおはかりしたい。

新庁舎の完成は、五月の予定です。当初、三月の予定でしたが、設計変更などの原因で、工事の進行が少し遅れました。十日現在、二階までのコンクリート打ちがすんだところで、全体の約五十七パーセントのできあがりというところです。一月中には、ペントハウスまでコンクリート打ちがすみ、二月中には型わくがはずされて寒風の中に生はだの色もよい雄姿が見られることでしょう。



写真は二階までコンクリート打ちが終わつた新庁舎（昭和43年1月12日撮影）

篤志寄付のお願い

庁舎建築資金に充当

新庁舎は、いよいよ今年五月に完成の予定です。不思議なことに、ことしは明治からかぞえて百年めにあたる意義深いとして、この機に新庁舎が完成するのも何かの因縁かと思います。

しかし、この新庁舎の建築が住民の協力のもとに始められたとはいうものの、建築に用する費用が莫大だけに、今年の町財政は楽観を許さぬものがあります。そこで、昨年末には、万やむなく篤志寄付をお願いする趣意書を差し上げた次第です。何かと負担の多い昨今、このうえ皆さまにご寄付を要請するのはひじように心苦しいのですが、当町新庁舎を建築する大事業ですので、皆さまの愛町の特志にあえておすがり申し上げるわけです。

新年の諸行事が一段落するのをまって、ご有志を訪問して散財を仰ぎたいと思いますが、その際は、特別なご協力をお願い申し上げます。

十二月の定例町議会

四十一年度の各会計決算などを認定

十二月定例町議会は、十五日から二十五日まで十一日間にわたって開かれ、四十一年度の各会計の決算や、四十二年度一般会計補正予算など十三議案を審議し、原案どおり全議案を可決いたしました。

可決されたおもな議案は、次のとおりです。

① 四十二年度甘楽町一般会計補正予算

歳入で、地方交付税四百四十九万余円の増、国庫支出金で三百二十九万余円の減、前年度繰越金百二十八万余円の増町債二百五十万円の減など。歳出では、農林水産業費百十八万余円の増、土木費九十七万余円の減、教育費百二十五万余円の増など、歳入歳出それぞれ百七十六万二千円ずつ追加補正しました。これで昭和四十二年度の一般会計予算の総額は、三億三千三百三万四千円になりました。

② 町税条例の一部改正について

ことし一月一日から施行された個人の住民税に関する部分の改正です。

③ 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償に関する条例の制定

議会の議員と非常勤職員（委員会の非常勤の委員、非常勤の監査委員、審査会や審議会および調査会等の委員その他の構成員、非常勤の調査員および嘱託員その他の非常勤職員）に対する公務上の災害（負傷、疾病、廃疾または死亡）に対する補償を定めたものです

④ 四十一年度の一般会計歳入歳出の決算

歳入決算額一億一千五百四十六万八千五百四十五円歳出決算額一億九千六百六十八万四千七十四円となりました。

広報の使命

広報は、民間で発行する新聞類とは性格がちがいます。

広報は、町で行ない、また行なおうとしている仕事を主権者である住民によく知らせ、その内容を理解していただき、そして、町行政が円滑にいくよう協力していただこうという目的で発行しています。いいかえると、住民のみなさんが町政を知る手だすけ役として発行しているわけです。したがって、広報は住民のものであるともいえるし、役場と住民のかけ橋の役目をもっているわけです。

ですから、編集にあたっては、町で行なっている仕事や町内のでき事などをできるだけ多く記事にしようと心がけています。それでも決して満足していただけるものではないと思っています。特に、むずかしい問題については、この紙面だけでは解説しきれないものがあります。そのようなときには、えてして、流言飛語や誤解を生じやすいものですから、そんなときにはぜひともご意見やご要望を広報係へお寄せいただきたいと思います。

係りでは、みなさんの建設的な貴重な声には、回答するものは回答し、実行するものは実行するように、みなさんのなっとくのいく処置をとりたいと思います

そして広報は、住民の繁栄と町発展への踏み台でありたいと思います。

住民に密着した町政を

町長　飯塚勝久

皆さん、明けましておめでとうございます。希望にみちた昭和四十三年の新春を迎え、皆さんのご健康とご清福を心からお祈り申し上げます。

私は、町長として二度めのお正月を迎えました。ことしこそは、皆さんのご支援にこたえるため、強い理念をもって、住民の福祉の増進と当町の発展を目標に最善の努力をはらう覚悟です。

私は昨年、当町の五か年計画をたて、その最初の仕事として新庁舎の建築に取り組みました。工事はほぼ順調にすすみ、ことしの五月には、いよいよ完成の予定です。新庁舎の完成は、町の不動のセンターが完成することであり、安定した強力な自治体として発展する礎ができることであります。特にことしは、明治から百年にあたり、奇しくも当町の庁舎完成は、歴史の面からも意義深いものがあります。

このほかにも、農業構造改善事業を推進し、国営鏑南用水の通水がことしは確実なので、これとだき合わせで農業振興を図りたいと思います。道路整備、教育施設の充実、し尿処理場の建設問題、ごみ処理問題など住民の日常生活と密着した町政を行なうよう誠意をもって努力いたします。また交通事故や火災は、私たちをたちまち不幸のどん底におとし入れてしまいます。交通事故防止対策、火災予防対策などにも真剣に取り組みたいと思います。そして住みよい町、明るい町、豊かな町をつくりたいと思います。皆さんのご協力をお願い申し上げます。

姿勢を正し住民福祉の向上を

議長　土屋勝

つつしんで新年のご祝詞を申し上げます。

昨年中は格別のご支援を賜わり、議会を代表して厚く御礼を申し上げます。昭和四十三年の新春を迎え、私たち議員一同は決意新たに職責に取り組む所存であります。ここに、所信の一端を申し上げますと

◉ 新庁舎の建築は昭和四十二年度会計において完成し、なるべく四十三年度予算を刺激しないように努力します。

◉ 鏑川土地改良事業、県営工事の促進。

◉ 教育施設の整備拡充。

◉ 町道、農道、橋などの改修と開発。

◉ ゴミ処理、し尿処理や環境衛生の問題に取り組む。

これらの諸点を中心に執行部に協力し、町づくりに努めたいと願うものであります。

本年は、明治百年となる意義深い年であります。今日、甘楽町が発展しつつあるのも、ひとえに幾多諸先輩の英知と努力により築かれたものであることを肝に銘じ、姿勢を正して住民福祉の向上に献身いたす覚悟であります。

年頭にあたり、皆さまのご協力をお願いするとともに、ご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

ごあいさつ

県議　飯塚仁作

甘楽町の皆さん、明けましておめでとうございます

旧年中は、ひとかたならぬお世話になりました。広報の紙上にて厚くお礼申し上げます。

皆さまがたのご期待にそうべく、本年もいっしょうけんめい地域のため働く所存でございますから、よりいっそうのご協力をお願い申し上げ、ごあいさつといたします。

消防出ぞめ式終わる

恒例の消防出ぞめ式は、六日、小幡小学校庭で行なわれました。

分団員一五〇名による分列行進や、消防器具の点検などなかなかりっぱなところをみせ、委節がら、参列者に深い信頼と感銘を与えました。